



2021年1月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年3月10日

上場会社名 アセンテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3565 URL <https://www.ascentech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 直浩
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 佐藤 正信 TEL 03(5296)9331
 定時株主総会開催予定日 2021年4月26日 配当支払開始予定日 2021年4月27日
 有価証券報告書提出予定日 2021年4月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期の業績（2020年2月1日～2021年1月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期	5,982	0.8	607	33.1	631	40.0	422	29.7
2020年1月期	5,932	8.7	456	21.0	451	18.4	325	22.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年1月期	31.21	30.53	22.3	20.1	10.1
2020年1月期	24.25	23.80	21.0	18.1	7.7

(注)当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年1月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期	3,511	2,099	59.6	154.71
2020年1月期	2,768	1,704	61.4	125.59

(参考) 自己資本 2021年1月期 2,093百万円 2020年1月期 1,698百万円

(注)当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年1月期	606	△96	△46	1,712
2020年1月期	550	△86	△57	1,248

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年1月期	—	0.00	—	7.00	7.00	47	14.4	3.0
2021年1月期	—	0.00	—	3.50	3.50	47	11.2	2.5
2022年1月期(予想)	—	0.00	—	3.50	3.50		9.8	

(注1)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2)当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年1月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、2021年1月期及び2022年1月期(予想)につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2022年1月期の業績予想（2021年2月1日～2022年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,350	4.6	353	6.3	353	0.2	245	0.4	18.10
通期	6,500	8.6	700	15.3	700	10.8	485	14.8	35.84

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年1月期	13,532,400株	2020年1月期	13,522,800株
② 期末自己株式数	2021年1月期	372株	2020年1月期	372株
③ 期中平均株式数	2021年1月期	13,531,179株	2020年1月期	13,429,962株

(注) 当社は、2020年8月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、2020年1月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2021年3月11日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。また、決算補足説明資料は同日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（2020年2月1日～2021年1月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響により、東京オリンピックの延期が決定し、経済活動が抑制され、急速に減速いたしました。現在では、段階的に経済活動再開に向けた政策が講じられるなど、回復の兆しが見られたものの、感染の収束時期は未だ見通しが立っておらず、景気の先行きには依然として不透明感があります。

一方、当社が強みをもつITインフラ分野においては、テレワークを導入する企業の増加に加え、サイバーセキュリティ対策として、データをエンドポイントに保存しない高いセキュリティソリューションである仮想デスクトップへの投資は、拡大基調が継続すると見込んでおります。

このような事業環境のもと、当事業年度においては、事業戦略の一つである「自社製品の開発と展開」において、国内の大手金融機関に、自社製品「Resalio Lynx700」が採用されたことを発表いたしました。

さらに、もう一つの事業戦略である「継続収入ビジネスの拡大」においては、サブスクリプション型に完全移行した自社製品「Resalio Lynx」や自営保守サービスなどの継続収入ビジネスの増加が続いております。

また、事業拡大に向けた新たな取り組みとして、Google のクラウドサービス群 Google Cloud Platform の取扱いを開始いたしました。これにより、Google Cloudと当社の仮想デスクトップ製品を組み合わせたテレワークソリューションの提供ができるようになりました。さらに2020年12月にはパルスセキュア社とディストリビュータ契約を締結し、先進的なセキュリティモデルであるゼロトラストソリューションの提供を開始いたしました。

当事業年度の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大により、一部のプロジェクトで遅延等が発生するなどの影響はあったものの、仮想デスクトップ事業領域において、テレワークの導入及びサイバーセキュリティ対策需要の増加に伴い、Citrix社の仮想デスクトップソフトウェア製品が堅調に推移した結果、増収となりました。

利益面においては、仮想デスクトップ事業領域においてCitrix社の仮想デスクトップソフトウェア製品や自社製品である「Resalio Lynx」が急速に伸びたことに加え、自社製品である「リモートPCアレイ」が堅調に推移したことから増益となっております。また、「継続収入ビジネスの拡大」が本格的に寄与し、利益率が向上したことで、増益となっております。

これらの結果、当事業年度の経営成績は、売上高5,982,634千円（前年同期比0.8%増）、営業利益607,209千円（前年同期比33.1%増）、経常利益631,942千円（前年同期比40.0%増）、当期純利益422,369千円（前年同期比29.7%増）となりました。

なお、当社はITインフラ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の資産合計は、3,511,067千円と前事業年度末に比べて742,852千円の増加となりました。これは主に、商品が250,803千円減少したものの、現金及び預金が463,344千円、売掛金が466,326千円増加したためであります。

(負債)

当事業年度末の負債合計は、1,411,517千円と前事業年度末に比べて347,648千円の増加となりました。これは主に、前受金が133,568千円、未払法人税等が89,888千円増加したためであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産合計は、2,099,550千円と前事業年度末に比べて395,203千円の増加となりました。これは主に、当期純利益422,369千円の計上により利益剰余金が増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末に比べ、463,344千円増加し、1,712,044千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により得られた資金は、606,958千円（前事業年度は、550,971千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益631,990千円の計上、たな卸資産の減少額253,382千円があった一方で、売上債権の増加額466,326千円、法人税等の支払額137,289千円の支出があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により支出した資金は、96,812千円（前事業年度は、86,397千円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出70,000千円が生じたことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により支出した資金は、46,798千円（前事業年度は、57,283千円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払による支出47,362千円が生じたことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期につきまして、新型コロナウイルス感染症の影響により、2021年1月7日に緊急事態宣言が再発令されるなどの景気の下振れリスクが高まりつつありますが、当社が強みをもつITインフラ分野、特に仮想デスクトップへの投資は、引き続き拡大基調が継続すると見込んでおります。

当社の主要事業である仮想デスクトップソリューションは、特に昨今、社会的な課題となっている以下の3つの問題を解決できるものと考えております。

- － 情報漏洩、盗難事故等「情報セキュリティ問題」
- － 災害発生時におけるデータ消失等「事業継続問題」
- － テレワークや在宅勤務を促進する「働き方改革」

このような事業環境のもと、ITインフラ事業においては、仮想デスクトップ、仮想インフラ及びストレージ、クラウドサービスの事業領域で、「商品ラインナップを拡充」、「継続収入ビジネスの拡大」、「自社製品の開発」を強化し、売上を拡大してまいります。

以上により、次期の業績につきましては、売上高6,500百万円、営業利益700百万円、経常利益700百万円、当期純利益485百万円を見込んでおります。

（単位：百万円）

	2022年1月期	2021年1月期	増減額	増減率（%）
売上高	6,500	5,982	517	8.6
営業利益	700	607	92	15.3
経常利益	700	631	68	10.8
当期純利益	485	422	62	14.8

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当事業年度 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,248,700	1,712,044
売掛金	631,360	1,097,687
商品	432,473	181,670
仕掛品	4,291	1,712
前渡金	184,540	130,807
前払費用	21,673	19,615
その他	9,564	2,849
貸倒引当金	△2,235	△3,846
流動資産合計	2,530,369	3,142,540
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,386	31,386
減価償却累計額	△5,723	△8,102
建物(純額)	25,662	23,283
工具、器具及び備品	132,291	147,701
減価償却累計額	△95,616	△113,049
工具、器具及び備品(純額)	36,675	34,652
有形固定資産合計	62,338	57,935
無形固定資産		
ソフトウェア	1,494	44,280
その他	12,634	2,528
無形固定資産合計	14,129	46,809
投資その他の資産		
投資有価証券	49,067	147,315
破産更生債権等	9,720	9,720
長期前払費用	16,469	9,199
保険積立金	24,602	30,956
繰延税金資産	25,437	32,001
その他	45,801	44,308
貸倒引当金	△9,720	△9,720
投資その他の資産合計	161,377	263,781
固定資産合計	237,845	368,526
資産合計	2,768,214	3,511,067

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当事業年度 (2021年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	420,820	494,372
未払金	30,517	41,568
未払費用	2,529	2,325
未払法人税等	83,719	173,607
未払消費税等	31,175	70,614
前受金	460,318	593,887
預り金	1,424	1,756
前受収益	—	587
その他	2,608	2,042
流動負債合計	1,033,113	1,380,762
固定負債		
その他	30,755	30,755
固定負債合計	30,755	30,755
負債合計	1,063,868	1,411,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	233,700	234,036
資本剰余金		
資本準備金	220,700	221,036
その他資本剰余金	40,000	40,000
資本剰余金合計	260,700	261,036
利益剰余金		
その他利益剰余金		
特別償却準備金	2,928	1,474
繰越利益剰余金	1,201,057	1,577,551
利益剰余金合計	1,203,985	1,579,026
自己株式	△336	△336
株主資本合計	1,698,050	2,073,763
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247	19,770
繰延ヘッジ損益	—	16
評価・換算差額等合計	247	19,786
新株予約権	6,048	6,000
純資産合計	1,704,346	2,099,550
負債純資産合計	2,768,214	3,511,067

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
売上高		
商品売上高	5,107,379	5,098,664
サービス売上高	825,476	883,970
売上高合計	5,932,856	5,982,634
売上原価		
商品売上原価	4,324,058	4,245,739
サービス売上原価	631,582	603,933
売上原価合計	4,955,640	4,849,673
売上総利益	977,215	1,132,961
販売費及び一般管理費	521,044	525,752
営業利益	456,170	607,209
営業外収益		
受取利息	22	248
為替差益	9,330	15,158
助成金収入	7,134	9,331
その他	266	103
営業外収益合計	16,754	24,841
営業外費用		
支払利息	64	—
株式交付費	—	107
貸倒損失	3	—
市場変更費用	20,467	—
その他	1,022	0
営業外費用合計	21,558	108
経常利益	451,367	631,942
特別利益		
新株予約権戻入益	192	48
特別利益合計	192	48
税引前当期純利益	451,559	631,990
法人税、住民税及び事業税	139,981	206,341
法人税等調整額	△14,128	△15,296
過年度法人税等	—	18,576
法人税等合計	125,853	209,621
当期純利益	325,705	422,369

商品売上原価明細書

		前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
I 期首商品たな卸高		280,269	432,473
II 当期商品仕入高		4,478,998	3,998,974
III たな卸資産評価損		14,799	48,224
合計		4,774,067	4,479,673
IV 他勘定振替高	※	2,734	4,038
V 期末商品たな卸高		447,273	229,894
当期商品売上原価		4,324,058	4,245,739

(注) ※ 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

(単位：千円)

項目	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
工具、器具及び備品	1,576	3,274
消耗品費	1,158	764
合計	2,734	4,038

サービス売上原価明細書

		前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)		当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		212,787	31.5	225,365	34.2
II 外注費		406,784	60.2	379,578	57.5
III 経費	※1	55,686	8.3	54,860	8.3
当期総製造費用		675,259	100.0	659,804	100.0
期首仕掛品たな卸高		5,347		4,291	
他勘定振替高	※2	44,733		58,450	
期末仕掛品たな卸高		4,291		1,712	
当期サービス売上原価		631,582		603,933	

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、実際原価による個別原価計算であります。

(注) ※1. 主な内訳は次のとおりであります。

(単位：千円)

項目	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
地代家賃	17,711	17,460
旅費交通費	13,449	8,640
消耗品費	11,122	9,047
減価償却費	5,899	14,059

※2. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

(単位：千円)

項目	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
営業活動費	7,880	2,784
システム整備費	3,571	2,178
研究開発費	25,252	13,838
ソフトウェア	395	37,119
ソフトウェア仮勘定	7,634	2,528
合計	44,733	58,450

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金					
					特別償却準備金	繰越利益剰余金				
当期首残高	228,875	215,875	40,000	255,875	5,003	919,660	924,663	△253	1,409,161	
当期変動額										
新株の発行	4,825	4,825		4,825					9,650	
剰余金の配当						△46,383	△46,383		△46,383	
特別償却準備金の取崩					△2,075	2,075	—		—	
自己株式の取得								△82	△82	
当期純利益						325,705	325,705		325,705	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	4,825	4,825	—	4,825	△2,075	281,397	279,322	△82	288,889	
当期末残高	233,700	220,700	40,000	260,700	2,928	1,201,057	1,203,985	△336	1,698,050	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	—	△2,672	△2,672	6,240	1,412,728
当期変動額					
新株の発行					9,650
剰余金の配当					△46,383
特別償却準備金の取崩					—
自己株式の取得					△82
当期純利益					325,705
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	247	2,672	2,920	△192	2,728
当期変動額合計	247	2,672	2,920	△192	291,617
当期末残高	247	—	247	6,048	1,704,346

当事業年度（自 2020年2月1日 至 2021年1月31日）

（単位：千円）

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
					特別償却準備金	繰越利益剰余金				
当期首残高	233,700	220,700	40,000	260,700	2,928	1,201,057	1,203,985	△336	1,698,050	
当期変動額										
新株の発行	336	336		336					672	
剰余金の配当						△47,328	△47,328		△47,328	
特別償却準備金の取崩					△1,453	1,453	—		—	
当期純利益						422,369	422,369		422,369	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	336	336	—	336	△1,453	376,494	375,040	—	375,712	
当期末残高	234,036	221,036	40,000	261,036	1,474	1,577,551	1,579,026	△336	2,073,763	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	247	—	247	6,048	1,704,346
当期変動額					
新株の発行					672
剰余金の配当					△47,328
特別償却準備金の取崩					—
当期純利益					422,369
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	19,522	16	19,539	△48	19,491
当期変動額合計	19,522	16	19,539	△48	395,203
当期末残高	19,770	16	19,786	6,000	2,099,550

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	451,559	631,990
減価償却費	25,682	30,764
のれん償却額	1,883	—
市場変更費用	20,467	—
株式交付費	—	107
貸倒損失	3	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△609	1,610
受取利息及び受取配当金	△22	△248
支払利息	64	—
為替差損益(△は益)	△4,217	△76
新株予約権戻入益	△192	△48
売上債権の増減額(△は増加)	170,557	△466,326
たな卸資産の増減額(△は増加)	△151,148	253,382
前渡金の増減額(△は増加)	△89,808	53,732
未収入金の増減額(△は増加)	3,477	6,146
仕入債務の増減額(△は減少)	△30,992	73,551
前受金の増減額(△は減少)	292,199	133,568
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,435	39,439
その他	△3,636	△13,596
小計	706,702	743,999
利息及び配当金の受取額	22	248
利息の支払額	△64	—
法人税等の支払額	△155,689	△137,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	550,971	606,958
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△48,820	△70,000
有形固定資産の取得による支出	△20,100	△12,966
有形固定資産の売却による収入	168	—
無形固定資産の取得による支出	△10,030	△7,491
保険積立金の積立による支出	△6,315	△6,354
その他	△1,297	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△86,397	△96,812
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	9,650	564
自己株式の取得による支出	△82	—
配当金の支払額	△46,383	△47,362
市場変更費用の支出	△20,467	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,283	△46,798
現金及び現金同等物に係る換算差額	△985	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	406,305	463,344
現金及び現金同等物の期首残高	842,394	1,248,700
現金及び現金同等物の期末残高	1,248,700	1,712,044

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社には、関連会社が存在しないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ITインフラ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
1株当たり純資産額	125.59円	154.71円
1株当たり当期純利益金額	24.25円	31.21円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	23.80円	30.53円

(注) 1. 当社は、2020年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年2月1日 至 2020年1月31日)	当事業年度 (自 2020年2月1日 至 2021年1月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	325,705	422,369
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	325,705	422,369
期中平均株式数(株)	13,429,962	13,531,179
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	251,090	299,157
(うち新株予約権(株))	(251,090)	(299,157)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。